

入退院・周術期支援センター受診患者数(麻酔科医診察患者)

項目の解説

当院では、毎年約1万件の手術が行われ、この数は年々上昇しています。患者さんに安心して周術期(入院から麻酔、手術、回復までを含めた術前・術中・術後の期間)を過ごしてもらうために患者さんに寄り添うことが一層重要になっています。

入退院・周術期支援センターでは、手術を受ける予定の患者さんを対象に、麻酔科医師、歯科医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、事務職員など、さまざまな職種が密に連絡をとって協力し、情報収集、診察、説明を行います。

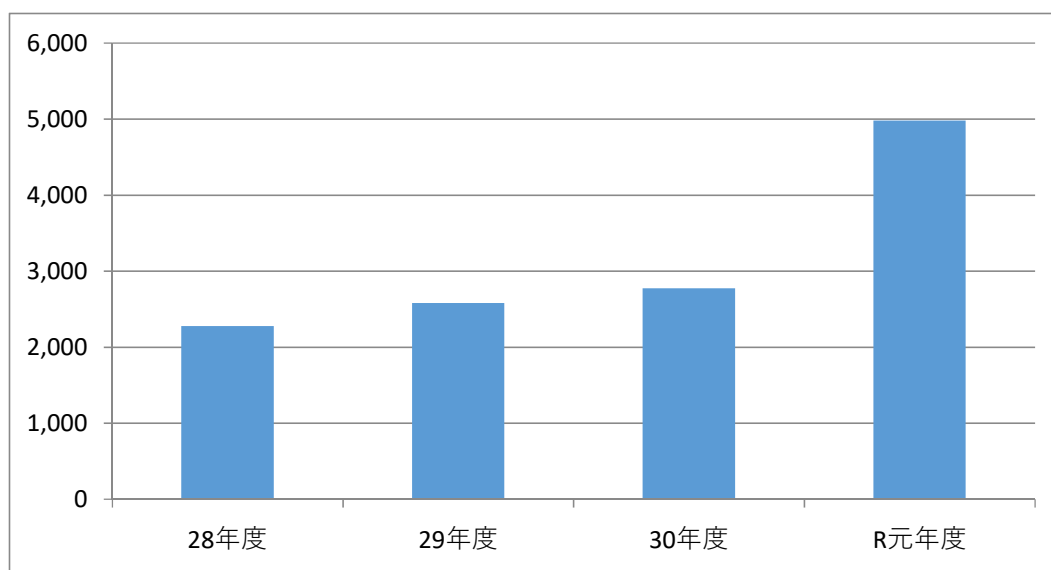
そして外科系の担当医師、看護師(手術室、病棟、外来)、臨床工学技士、事務職員等と情報を共有して、手術を受ける患者さんへの周術期の支援を行っています。

本項目は、入退院・周術期支援センターで麻酔科医の診察を受けた患者数の推移を表しており、安全で円滑な周術期管理の実施を示す指標といえます。

令和元年度は対象診療科の拡大等に伴い、受診患者数が増加しています。

当院の実績

28年度	29年度	30年度	R元年度
2,276	2,580	2,771	4,981(人)



定義

受診患者数は、周術期支援センターで麻酔科による診察および麻酔説明を受けた患者数です。



九州大学病院

KYUSHU UNIVERSITY HOSPITAL